

第1回現場で役立つダイオキシン類分析の基礎セミナー

2012年6月8日（金）開催

主催 (公社)日本分析化学会 共催 日本環境測定分析協会極微量物質研究会

日本分析化学会は、ダイオキシン類分析に携わる実務者を対象に、これまで12回のダイオキシン類分析技術セミナーを開催し、正しい分析技術の普及に努めて参りました。このセミナーのテキストを基に「現場で役立つ ダイオキシン類分析の基礎」（日本分析化学会編）を2011年11月にオーム社より発行しました。

その内容は、環境試料中の極微量なダイオキシン類を分析するためのサンプリング技術、前処理技術（試料の調製からダイオキシン類の抽出およびクリーンアップ技術）、定量を妨害する要因と対策、GC/MS 測定技術、GC/MS 解析技術（データ処理）及び精度管理について、実務に即して詳細に記述しています。日頃、ダイオキシン類測定分析に携わっている技術者の疑問点等の解決に役立つと思われます。

本書を基に、ダイオキシン類分析法の基礎を学びたい初級者及びこれからダイオキシン類分析に携っていく技術者を対象に、1日のセミナーを企画しました。講師は、本書の著者たちが担当し、実務に必須な知識・技術を解りやすく解説します。ぜひご参加ください。

近年、ダイオキシン類測定・分析業務に係る技術者の世代交代が顕著であり、本講習会はダイオキシン類の測定・分析技術を正確に伝承されるための手助けになると思われます。

受講者には、本学会より受講証が発行されます。

【講習日】2012年6月8日(金)10時～17時

【講義内容】

【申込締切】2012年5月16日(水)必着

1. ダイオキシン類分析の概要 (10:00-10:40)
(元東レリサーチセンター) 井垣浩佑

【受講料】日本分析化学会会員・協賛学協会会員 20,000円、会員外 32,000円。セミナーで使用する「現場で役立つ ダイオキシン類分析の基礎」(日本分析化学会編、オーム社)の費用も含み、事前に事務局より参加者に送付します。※消費税を含みます。

2. 環境試料のサンプリング (10:50-12:10)
(製品評価技術基盤機構) 浅田正三

【定員】50名。定員に達しだい締め切ります。

3. 試料の前処理 (13:00-14:20)
(島津テクノロジー) 高菅卓三

【対象者】ダイオキシン類分析法の基礎を学びたい初級者及びダイオキシン類分析の実務を担当する技術者、管理者あるいは関連部門のスタッフ。

4. ガスクロマトグラフ/質量分析法 (14:30-15:50)
(元東レリサーチセンター) 井垣浩佑

【目的】ダイオキシン類分析を行うに必要な総括的知識の習得。

5. 分析値の信頼性 (16:00-17:00)
(化学物質評価研究機構) 本橋勝紀

17時終了予定

会場

(株)島津製作所関西支社
マルチホール

(大阪市北区芝田1丁目1-4
阪急ターミナルビル14階、
JR大阪駅/阪急梅田駅より
すぐ)

受講申込方法

日本分析化学会ホームページの「学会の事業」→「講習会」→「現場で役立つダイオキシン類分析の基礎セミナー」ページにある「受講申込用紙」をダウンロードしてください。

【送金方法】受講申込をいただきますと、請求書を送りますので、指定口座に受講料を期日までにお振り込みください。受講券等は受講締切後に発送する予

定です。

【申込・問合せ】

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ304号

日本分析化学会ダイオキシン基礎セミナー係
【電話：03-3490-3351, FAX：03-3490-3572,

E-mail：koms@jsac.or.jp】